

議会だより

2018.5.1

長生村議会

検索



今日から保育所に入ります (高根保育所)

議会定例会 2月・3月会議

主な内容

- 定例会で決まったこと ————— 2P~
- 一般質問(5名) ————— 7P~
- 議会活動の報告 ————— 12P

発行：長生村議会 編集：議会だより編集特別委員会



村の木「ラカンマキ」



村の花「ハマヒルガオ」

議会定例会 3月会議

平成30年3月会議を、3月6日から9日の4日間で開催しました。本会議では、諮問1件、議案24件、発議案2件が上程されました。一般質問では、5人の議員が村の施政を質しました。

一般会計当初予算53億7100万円を可決

主な歳入

◎村税 15億4400万円

村民税、固定資産税、たばこ税などです。

◎その他の自主財源 10億9590万円

繰入金、諸収入、ふるさと応援寄付金などです。

◎地方交付税 13億3500万円

◎国・県からの交付金、支出金など 10億9519万円

◎村債 3億90万円

国や金融機関からの借入金

主な歳出

◎総務費 8億4945万円

職員の人件費、庁舎の維持管理費、交通安全対策費

◎民生費 15億6649万円

障がい者福祉費、老人福祉費、児童福祉費、保育所費などです。

◎衛生費 4億4758万円

各種予防接種事業、検診事業、母子保健事業、環境衛生費などです。

◎農林水産業費 1億6580万円

農業振興関係の負担金および補助金、村内土地改良関係団体が管理する用排水路などの整備事業に対する補助金などです。

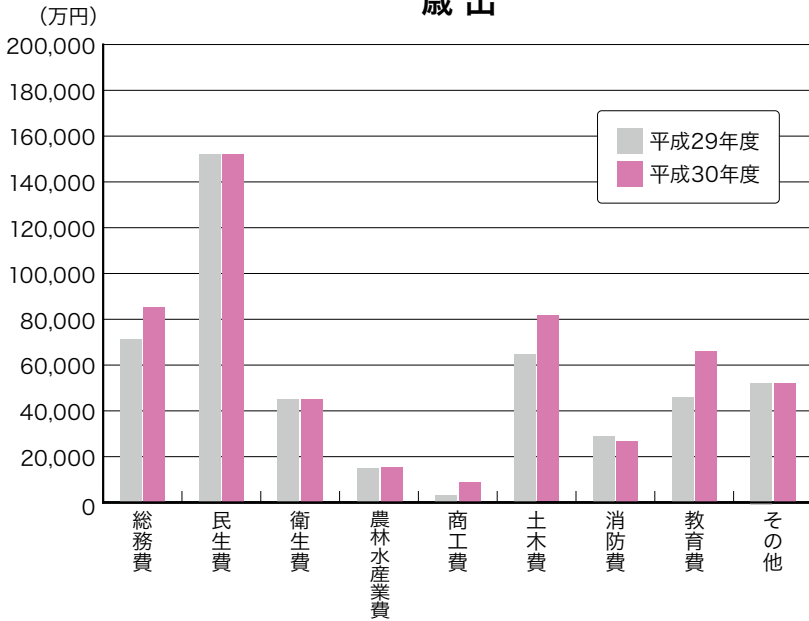
◎商工費 7350万円

企業支援事業の企業立地奨励金、村の観光事業に関する経費、海水浴場開設事

業などです。
◎土木費 8億1087万円

八積駅周辺整備事業、地

歳出



籍調査事業などです。
◎消防費 2億7570万円

長生郡市広域市町村圏組合負担金、防災行政無線屋外子局の整備などです。

◎教育費 6億5617万円

奨学金貸付事業、長生中学校校舎屋根改修経費などです。



八積駅南口

平成30年度

主要事業(抜粋)

◎八積駅周辺環境整備事業

八積駅周辺まちづくり基本計画に基づき、この事業の第1期分として、駅南口広場整備工事や老朽化している中央公民館の建て替えなどを実施します。

◎企業支援事業

新規立地企業や設備の増設をおこなう企業に、企業立地奨励金を交付します。

◎子ども医療費助成事業

0歳から高校3年生までの医療費の一部を助成します。

村長施政方針（抜粋）

議会定例会3月会議における小高村長の村政運営方針および予算の概要は次のとおりです。

平成30年度は、総合計画後期基本計画の早期実現を重点とする施策や、「長生村総合戦略」の基本目標を踏まえて、人口の減少をできるだけ抑え、併せて地域の活性化を創出します。

一般会計予算は、前年度比10・3%増、歳入歳出それぞれ53億7100万円を計上しました。

主な新規事業

○生活習慣病の予防対策として、「健康ウォーキング事業」を実施します。

効果的な歩き方の講義や実技指導を通じ、健康維持、医療費、介護給付費の抑制につなげます。

○平和教育事業として、中学生を広島平和記念式典に派遣し、平和の尊さを認識し、継承する人材の育成をはかります。

○老朽化した中央公民館を八積駅北口に交流セン

ターとして建て替えます。

○全公用車にドライブレコーダーを設置し、職員の安全運転意識の向上をはかります。

○昭和自治会の波見守橋周辺に、夜間避難時のため太陽光発電による災害避難用照明を設置します。

○「輝け！村の園芸」産地整備支援事業を創設し、園芸作物の生産に必要な施設整備資金を助成します。

○文化会館とニヶ台総合公園に公衆無線LANの整備をおこない、利便性の向上をはかります。



中央公民館

特別会計当初予算合計41億1830万円を可決

国民健康保険特別会計

総額 19億6560万円

主な歳入

保険料3億2386万2千円、県支出金15億304万7千円です。

主な歳出

保険給付費14億8248万円、国民健康保険事業費納付金4億1452万1千円、保健事業費2634万2千円などです。

※平成30年4月から国民健康保険の運営が千葉県に移管されます。

公共下水道事業特別会計

総額 8億5770万円

主な歳入

分担金および負担金2727万5千円、使用料および手数料7391万2千円、国庫支出金1億1665万円などです。

主な歳出

事業費5億2300万2千円、公債費3億3369万8千円などです。

介護保険特別会計

総額 11億3490万円

主な歳入

保険料2億5075万2千円、国庫支出金2億5850万3千円、支払基金交付金2億8782万1千円などです。

主な歳出

保険給付費10億3648万4千円、地域支援事業費5568万9千円などです。

後期高齢者医療特別会計

総額 1億6010万円

主な歳入

保険料1億1103万7千円などです。

主な歳出

広域連合納付金1億4886万4千円などです。



○健康教育・健康相談事業
生活習慣病やがん予防のために、各種の健康教育などに取り組みます。

○地籍調査事業

一筆ごとの土地境界や面積を測量し、地籍簿などを作成することにより、土地取引の円滑化や迅速な災害復旧などのために、村内全域の地籍調査をおこないます。

○道路維持管理事業

良好な道路環境を保持するために、路肩の草刈りや道路補修をおこないます。

○放課後児童対策事業

仕事や病気などの理由により、昼間、保護者がいない家庭の児童を対象に学童保育所を開設します。



学童保育

**人権擁護委員の
推薦を可決**

平成30年6月30日で任期満了となる人権擁護委員に、引き続き渡邊洋子氏を法務大臣に推薦することを可決しました。

同氏は、優れた人格・識見をもち、人権擁護委員として適任であると認められたものです。



渡邊 洋子氏

第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画を可決

平成30年度からの「長生村第5期障がい福祉計画・長生村第1期障がい児福祉計画」の策定案を可決しました。

主な内容

平成30年4月から「改正障害者総合支援法」が施行され、併せて児童福祉法の改正により「第5期障がい

福祉計画」は、平成30年度から平成32年度までの3年間のサービスマシナリを新たに設定し、また新たに策定が義務付けられた「障がい児福祉計画」を一体で策定するものです。

障がいの有無にかかわらず、すべての村民が共に生きる地域社会を目指します。

障がい者計画および障がい福祉計画策定委員会の名称変更

児童福祉法の一部改正により、障がい児福祉計画の策定が義務付けられたことにより、所要の改正をおこなう必要があることから、障がい者計画および障がい福祉計画策定委員会設置条例の一部改正案を可決しました。

施行日は平成30年4月1日です。

高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画を可決

高齢者保健福祉事業・介護保険事業は、法令で3年

ごとに一体的な事業計画を策定することとされているため、改定案を可決しました。

主な内容

高齢者保健福祉事業
地域ケア体制強化、福祉コミュニティ充実、保健・医療・福祉の関係機関による連携体制強化などです。

介護保険事業
介護予防・生活支援等の包括的支援事業の推進、居宅サービス・施設サービスの適切な利用、地域密着型サービスの計画的な基盤整備、介護保険サービスの適正な運営などです。

介護保険条例の一部改正を可決

第7期介護保険事業計画策定により、平成30年度から平成32年度までの第1号被保険者の所得階層ごとに応じた保険料を、それぞれ改めるもので、基準額となる第5段階の保険料は、月額4400円から4600円に改正されます。

施行日は平成30年4月1日です。

**千葉県循環器病センターの存続を求め
める意見書**

同センター(鶴舞病院)は、循環器病に係る高度専門医療のみならず、二次救急や市原市および近隣市町村の総合病院の役割を担っています。

しかしながら、昨年に県が策定した「千葉県立病院

新改革プラン」では、人口密集地域から遠いことや入院患者の減少が問題提起され、その存続が危ぶまれています。

本村においても必要な同センターの存続を求めめる意見書を千葉県知事に提出することを可決しました。

なお、意見書は、3月19日、長生郡内の町村議会長会で千葉県庁に直接持参し提出しました。

自治功労表彰を受賞



中村 秀美 議員



関 克也 議員

去る2月8日、全国町村議会議長会定期総会において、栄誉ある自治功労表彰を本村議会の関克也議員・中村秀美議員が受賞されました。

誠にありがとうございます。

今後とも、ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ2億4233万3千円を追加し、総額54億5637万3千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎村たばこ税

△600万円

低い税率の加熱式たばこの普及による影響で減額です。

◎地方交付税

4906万3千円

普通交付税の額の確定による増額です。

◎寄附金

4010万円

教育目的への一般寄付金1000万円および、ふるさと応援寄付額が予算を上回ることに伴う3010万円の増額です。

主な歳出

◎財産管理費

1億4465万2千円

平成28年度からの繰越金は法令により半分以上を財政調整基金として積み立てるものなどです。

◎企画費

1億7700万5千円

ふるさと応援基金への積立金1億7674万9千円などです。

◎社会福祉総務費

△1848万9千円

臨時福祉給付金の実績による減額。

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療のそれぞれの特別会計への繰出金の確定による減額などです。

◎障がい者福祉費

893万8千円

自立支援事業や障がい児支援事業における給付などの扶助費の利用実績による増額などです。

◎体育施設費

44万5千円

体育館・武道館の屋根防水修繕をおこなったための増額です。



武道館

特別会計補正予算を可決

国民健康保険特別会計

既定の予算に歳入歳出それぞれ3189万3千円を減額し、総額21億128万1千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎療養給付費等交付金

2353万3千円

主な歳出

◎一般被保険者療養給付費

3096万6千円

公共下水道事業特別会計

既定の予算に歳入歳出それぞれ6981万5千円を減額し、総額7億6251万8千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎国庫補助金

△1370万円

◎下水道事業債

△4430万円

主な歳出

◎工事費

△6334万3千円

介護保険特別会計

既定の予算に歳入歳出そ

議会定例会2月会議

平成30年2月会議を、2月6日に開催しました。本会議では、報告1件、議案3件、発議案1件が上程されました。

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ1億1748万4千円を追加し、総額52億1404万とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎ふるさと応援寄付金

1億990万円

◎農林水産業費県補助金

447万3千円

主な歳出

◎企画費

8641万5千円

ふるさと納税に係る返礼品・事務手数料などです。

◎財産管理費

1064万1千円

長生中学校・八積小学校に続いて、高根小学校・一松小学校に防犯パトロール車の配置、長生中学校屋根飛散事故の調査・訴訟の業務委託費です。



審議結果一覧表

2月会議			
議案番号	件名	審議結果	
報告第 1号	専決処分した事件の報告について (公用車の事故に関する和解及び損害賠償額の決定)		
議案第 3号	長生村特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 4号	長生村一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
発議案第 1号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 5号	平成29年度長生村一般会計補正予算(第6号)	原案可決	全員一致

3月会議			
議案番号	件名	審議結果	
諮問第 1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決	全員一致
議案第 6号	長生村第5期障がい福祉計画・長生村第1期障がい児福祉計画の策定について	原案可決	全員一致
議案第 7号	長生村高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画の策定について	原案可決	賛成多数
議案第 8号	長生村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 9号	長生村個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 10号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 11号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 12号	国民健康保険診療報酬支払準備基金の設置及び管理に関する条例及び長生村国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 13号	長生村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 14号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 15号	長生村障がい者計画及び長生村障がい福祉計画策定委員会設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 16号	長生村介護保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	賛成多数
議案第 17号	長生村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び長生村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 18号	長生村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 19号	長生村土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第 20号	平成29年度長生村一般会計補正予算(第7号)	原案可決	賛成多数
議案第 21号	平成29年度長生村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全員一致
議案第 22号	平成29年度長生村公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全員一致
議案第 23号	平成29年度長生村介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全員一致
議案第 24号	平成29年度長生村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全員一致
議案第 25号	平成30年度長生村一般会計予算	原案可決	賛成多数
議案第 26号	平成30年度長生村国民健康保険特別会計予算	原案可決	賛成多数
議案第 27号	平成30年度長生村公共下水道事業特別会計予算	原案可決	賛成多数
議案第 28号	平成30年度長生村介護保険特別会計予算	原案可決	賛成多数
議案第 29号	平成30年度長生村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	賛成多数
発議案第 2号	長生村議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
発議案第 3号	千葉県循環器病センターの存続を求める意見書の提出について	原案可決	全員一致

八積駅周辺

整備事業について

中村 秀美 議員

議員

この事業の執行効果と財政への影響について伺います。

第1期・第2期で28億円の計画が示されたが、その他の計画の有無は？

村長

こども園と給食センターを30年度に検討します。

議員

乗車人員は昨年度44人減の760人と年々減少しています。乗車人員が増えないと、11億円を投じる駅橋上化などの効果が得られず、また、駅周辺の民間投資などの経済効果が波及しないが、具体的な対策は？

企画財政課長

生産年齢人口減少への対策や定住人口増加のために様々な施策を講じます。

議員

国庫補助50%の都市再構築戦略事業ではなく、補助率40%の都市再整備計画事業を選択した理由は？

村長

村では立地適正化計画が策定されておらず、八積駅南側の整備と中央公民館の建て替えが喫緊の課題と判断しました。

議員

喫緊の課題は、生徒や近隣住民が常に危険にさらされている長生中学校の屋根の改修です。さて、中央公民館の耐震診断や耐力度調査の結果は？

生涯学習課長

中央公民館が利用できなくなる恐れがあるので、耐震診断はしていません。

議員

立地適正化計画を策定しなかった理由は？

村長

居住区域と環境保全区域を区分することで住民生活に影響がないかを精査する必要があり、時間を要すると判断しました。

議員

立地適正化計画は「ずさんな計画ではなく実効性のある具体的な計画を作成すれば補助率50%にします」というもので、都市再生協議会を設置し、居住誘導区域と都市機能誘導区域などを定め、素案に対する公聴会を開くという流れで、若干の時間を要するものの比較的簡便です。

村長

また、公聴会は住民の意見を計画に反映させる良い機会だと思えます。都市計画審議会では約2年必要との答弁でしたが、2年待てない理由は？

村長

中央公民館は老朽化して雨漏りがひどく、八積駅南側の整備は議員になったと

きからの懸案事項なので待てないということです。

議員

八積駅南側の整備は、交通安全対策として必要性を認めます。しかし、北側は曲がった道路や深い水路があり、立地適正化計画を策定しなければ土地の有効利用がはかられず、また、今後の事業すべてが補助率40%で進んでしまう。捨ててしまった補助金分の財源で、予算を削減された事業の復活や様々な行政サービスができると思うが見解は？

議員

補助金10%は惜しいが、急ぐ必要があり、ふるさと納税の寄付金額を維持するため、お礼の電話などで汗をかき、生活に支障が無いように進めます。

議員

財政シミュレーションでは、歳入の半分近くを占める普通交付税を毎年同額見込んでいますが、税収などによって変動するので、再度精査されたい。

前年度決算時の財政調整基金残高は8億7千万円、事業完了の8年後はわずか6千3百万円です。この事業の実施により厳しい財政運営が求められるが、財政局の見解は？

議員

確かに、厳しい状況を迎えると考えています。

議員

担当課は、最小の経費で最大の効果をあげるべく、補助率50%の事業採択に向けて取り組んでいたが、村長が急いだ結果、諮問機関の答申を経ずに議会に提案されたもので、行政手続き上、十分に審議されたとは言えず、税金の無駄遣いと指摘されかねません。住民からお預かりした税金を有効に活用して頂きたい。



県の責任で水道料金の引き下げ実施を

関 克也 議員

議員

日本共産党長生支部が取り組んだ「村政アンケート」結果で一番村にやって欲しい政策要求が「水道料金と下水道料金の引き下げ」でした。

長生郡市広域水道で、水道法の目的の「清浄にして豊富低廉な水の供給」ができていないのか、まず、なぜ水道料金が高いのか伺います。高齢者で水道を節約している村民でも基本料金が取られることは問題ではないか。完全従量制にして引き下げをはかることについて伺います。

水道料金の引き下げをしかるべきところで取り上げ、発言していただくことを村長にお聞きします。

村長

長生郡市広域市町村圏組合水道部に確認したところ、



水道料金の引き下げを

水質についても、水道法規定の検査のほか、任意の水質検査も実施されており、清浄な水質を確保していると言えます。

事業の経費は、施設維持のための固定的経費、給水量によって変動する経費の両方があり、基本料金は固定的にかかる経費を賄うために設定しています。

完全従量制へ移行する考えは無いとのことでした。

水道料金に直接影響する受水費の引き下げについて、2月23日開催の九十九里水道企業団理事会で郡町村会長として要望したところであり、今後も要望していきます。

議員

料金で県内中程度の中身をお聞きします。

企画財政課長

県内でもっとも高い旭市は2592円、もっとも安いのが八千代市で961円。長生広域水道は1846円

で18位に位置し、県内平均の1782円より若干高い料金です。

議員

県営水道の給水人口はどのくらいですか。

企画財政課長

データをもちあわせておりません。

議員

平成26年3月末で、県営水道の給水人口は295万人程度で県内人口の47%です。

2ヶ月20㎡使用で県営水道の料金は長生村1に対して0.6になりますから、給水人口から見れば長生村はかなり高いと認識できるのではないかと。

企画財政課長

のちほど確認させていただきます。

議員

水道企業団の理事会で村長が要望した際の企業団の回答はどうでしたか。

企画財政課長

平成30年度から4年間、受水費の引き下げを実施するとのことでした。

しかし、恒久的な受水費の引き下げ要望の回答はま

だいたいでいいません。

議員

水道料金そのものの引き下げになるように、長生郡市広域市町村圏組合に要望をお願いします。

広域水道事業の元となっている房総導水路事業が、もともと東京湾岸の工業地帯の用水の供給を予定した事業だったこと。

ところが工業地帯が地下水利用で事業の水を使わなくなったために、住民に使用させるようになった経過があります。

県の責任で高料金対策をしっかりとこない、低廉な水を実現するよう、村として県に提起していただきたい。

その他

「村長の政治姿勢について」と「排水対策と生活排水対策を同時に実施し、住環境と農業の基盤づくりを進めることについて」と「補助金代理受領制度の活用について」の質問をしました。

まちづくりをすすめる 村の施策について

鈴木 征男 議員

議員

安全で住みやすいまちづくりをすすめるために、日本共産党がおこないました「村政アンケート」に寄せられた住民の願いは公共交通の充実、移動手段の更なる充実であります。

公共交通・移動手段として村の進めている施策の現状について伺います。

村長

公共交通では、廃止予定路線バスの運行を維持するため、茂原市、睦沢町と協力し補助金交付をおこなっています。

移動手段の取り組みは、外出支援サービス事業や福祉タクシー事業を実施しており、福祉タクシー事業では、高齢者が運転免許を返納した場合でも自立した生活ができるよう、制度の拡

充をはかる施策に取り組んでいます。

議員

外出支援・福祉タクシーの利用者数と今後の利用者数の見込みについてはどうか。

福祉課長

外出支援サービスについては平成28年度末で、登録者数275人、利用者数17人、福祉タクシーは平成28年度末で、登録者数が400人、利用者が170人です。

今後の見込みですが外出支援サービスは横ばいで推移、福祉タクシーは、平成30年度末には登録者数600人程度、利用する方が400人程度と見込んでいます。

議員

2025年には村の高齢化率は35.1%と予測され、伸び率から見て、更なる新交通システムの充実が求められると見られます。村の考えはどうか。

村長

新交通システムについては、福祉タクシーの今後の動向を踏まえ、八積駅周辺環境整備にあわせて、バスやタクシー事業者を含め検討をしたいと考えています。

議員

御宿町では「デマンド

交通乗合運行業務」をおこなっています。大人300円、子ども100円の料金で、全域を1日8便運行し、平成27年10月から9ヶ月間で延べ4702人が利用しています。村は、近隣自治体の交通移動手段を調べていますか。

企画財政課長

デマンドなど他町村の状況は調査しています。

議員

平坦な地形を生かして車より人、交通弱者、自転車



外出支援サービス

の運転などが優先される道路づくり、環境整備についてお聞きします。

村長

村は現在、道路改良だけでなく、既存道路に歩行帯・自転車通行帯のグリーンベルト・ブルーゾーンなどを設置し、安全な道路整備をおこなっています。

議員

安全な道路整備に関して、日本共産党のおこなった村政アンケートに寄せられた21ヶ所の緊急の改善要望を村に提出しました。取り組みをお聞きします。

建設課長

要望箇所が広範囲にわたっていますが、県へ要望をおこなったもの、修繕を終えたもの以外につきましては、他の整備と合わせて検討をおこないます。

その他

「教育問題について」の質問をしました。

インフルエンザ予防接種 助成を!!

井下田 政美 議員

議員
子どものインフルエンザ予防接種助成に対する村の現状について伺います。

中学校で45人です。学級閉鎖は3小学校で7学級となっております。

村長

中学校3年生に対し、高等学校入学試験などに際し、1人につき1回、1月末日までに接種した場合に3000円を上限に助成しています。1月末までの申請者数は生徒数の約50%にあたる66人となっております。

議員
平成27年度、28年度のデータはわかりますか。

学校教育課長

学校における、インフルエンザ発症数は、平成27年度は小学校が226人、中学校115人、1小学校で学校閉鎖2日間、学級閉鎖2学級です。平成28年度は、発症数が小学校で142人、中学校26人、2小学校で学年閉鎖をしています。

議員
平成30年2月16日現在、保育所、小中学校でのインフルエンザ発症数と学級閉鎖の数を伺います。

村長

2月16日現在での欠席延べ人数は、3保育所で228人、3小学校で219人

健康推進課長

保育所においては、平成27年度の3保育所の欠席延べ人数602人、28年度が333人です。



議員

今年度1月末までの中学生3年生の申請者数が生徒の約50%にあたる66人ですが、27年度、28年度の子どものインフルエンザ予防接種の接種率はわかりますか。

健康推進課長

接種率については、把握していません。中学3年生の助成件数は、平成27年度が72人で52.9%、28年度が81人で55.5%です。

議員

仮に、こどもインフルエンザに対する予防接種を助成した場合、平成29年長生村の0歳から14歳までの児童生徒数が約1520人、申請率を50%、助成費3000円で試算した場合、228万円の助成になります。

こども医療費助成で試算した場合、治療費などが3割負担でおよそ4000円、インフルエンザを発症した児童生徒の総数が492人、こども医療費の負担が約196万円になります。仮に、その家庭の半数246人が国保家庭の場合、医療費と同額の約196万円が国保会計から支出されることになり、助成費の試算と合わせ約392万円の負担になります。

今後、全員を対象に検討する必要があると考えますが、見解を伺います。

健康推進課長

お子様の健康維持、また費用対効果の観点からも有効であると考えられますので、今後対象者の拡大について検討してまいりたいと思います。

こども医療費高校生も受給券方式を

議員

こども医療費助成事業は高校生に対して、領収書を提出する償還払い方式です

が、受給券に変えてほしいとの声が多く寄せられています。医師会と協議できないでしょうか。

健康推進課長

医師会と協議をする場合、長生郡市内のすべての自治体が同一もしくは同様の事業を開始する必要があります。今後、郡市内の自治体といろいろと協議しながら、検討したいと思います。

その他

「AEDの普及推進および危機管理体制整備について」「骨髄移植ドナー支援制度について」「若者の政策形成過程の参画について」の質問をしました。





大型車両が行きかう国道沿いの通学路

子どもの視点に立って！

山口 裕之 議員

国道128号線の 交通事故等の安全 対策について

議員

国道は、八積小学校の通学路に指定される一部があり、また、沿道には民家や企業が立ち並ぶ立地環境にあり、子どもたちや沿線住民は、いつ事故に遭遇してもおかしくない状況にあります。

村ができる安全対策の取り組みを伺います。

村長

現地調査により、村道との交差部にカーブミラーが必要な箇所には村でカーブミラーを設置しています。

なお、道路改良、あるいは大がかりな安全対策が必要箇所については県に対し、要望をしています。

議員

村は、自治会や各種団体などに出向いた際、積極的に意見を聞いて国や県に挙げていただきたいが。

建設課長

地元から要望が出てきた場合、現地を調査し、必要であると認識した場合は県に要望を挙げています。

保育所待機児童の 現状について

議員

村内3保育所の入所状況について伺います。

村長

2月1日現在の入所児童数は、八積保育所が定員150人に対し、入所者130人、高根保育所が定員120人に対し、入所者136人、一松保育所が定員90人に対し、入所者68人となっています。

議員

新年度の入所希望が20名ほどあった中で、入所がかなわなかった方がいると聞いているが。

健康推進課長

入所希望の申し出があった時点では第1希望の保育所に定員の余裕がなかったため、他の余裕のある保育所をご案内しましたところご希望に添えなかった次第です。

教育環境の整備に ついて

議員

きめ細かな学習指導を実施することでは、特別支援学級に在職していない児童に、通級指導教室が必要と思われるが村の現状を伺います。

村長

村内の通級指導教室は一松小学校で、言語指導をおこなっています。

また、言語以外には、小学校は、特別支援教育介助員3名、学習支援員1名、中学校には、特別支援教育介助員2名、学習支援員3名、また、各学校に外国語指導助手1名を配置し、他市町村にない「きめ細かな対応」をしています。

議員

子どもが、いじめ・虐待・体罰・性暴力などの様々な暴力から自分の心とからだを守る暴力予防教育プログラムを実施する考えがないか伺います。

村長

学期ごとに長生中学校生徒指導推進協議会並びに福祉課の長生村虐待防止等対策連絡協議会により、いじめや虐待などの問題に対応しているの、暴力予防プログラムを実施する考えは現在のところございません。

議員

CAPPプログラム(参加型学習)は子どもの権利「安心・自身・自由」を守るため、子どもの視点に立った大人のサポートが必要です。教育の日や授業参観の間を使って一度企画してみたいかがなものか。

教育長

現在おこなっている一宮町の実績などを見て、判断したいと考えています。



第8回議会報告会 を開催しました

3月17日に、村文化会館にて第8回議会報告会を開催しました。

各常任委員会、各特別委員会より平成29年度に実施した調査および活動内容について報告後、参加者との質疑応答をおこないました。

参加者の主なご意見等

- 夜間の避難訓練について
- 八積駅周辺まちづくりについて
- 議会のペーパーレス化について

皆様のご意見などは、議会改革特別委員会にて精査、各常任委員会にて調査をおこない、報告すべき事項については結果をお知らせします。

また、同日いただきましたアンケートについても内容をとりまとめ、今後の議会活動に生かしてまいります。



議会報告会で活発な質疑がおこなわれました

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会定例会5月会議は5月9日(水)に開催されます。

議員改選後初の定例会です。

ぜひ傍聴にお越しください。

傍聴席は先着順で32席です。

当日、役場の3階傍聴席入り口で、氏名等を記入していただきます。



議会だよりに対するご意見ご感想をお寄せください。
お問い合わせは下記まで。

長生村議会事務局
直通:32-4744 FAX:32-1177



議長・議員が出席または 参加予定の主な行事

4月	5月
6日 長生中学校入学式	9日 議会定例会5月会議(予定)
9日 各小学校入学式	17日 長生郡町村議会議長会臨時会
10日 議会だより編集特別委員会	25日 長生郡町村議会議長会総会
11日 長生村遺族会総会	
11日 議会定例会4月会議	
13日 議会だより編集特別委員会	
25日 長生村老人クラブ連合会定期総会	



編集後記

風薫るさわやかな季節となりました。住民の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

村の基幹作物である、水稲の作付もほぼ終了し、まもなく緑のジュータンが敷き詰められます。

水稲は温室効果ガスの抑制に寄与し、水田は水害を回避する「ため池」の機能も果たしております。

広大な自然環境を国民全体で守りたいものです。

私たち編集委員は、委員長を中心に正確で読みやすい議会だよりの編集に努力してまいりました。

改善点も多々あると思っておりますので、ご意見・ご要望をお待ちしております。

私達、編集委員は本号をもって交代となります。
ご愛読ありがとうございました。(副委員長)



議会だより編集特別委員会委員 写真左から
前列: 矢部副委員長・井下田委員長・阿井議長・片岡委員
後列: 中村委員・千葉委員・鈴木(征)委員・小倉委員